

平成23年度EMS・ドライブレコーダ機器等導入促進助成事業実施要領

平成23年 4月 1日
(社)滋賀県トラック協会

1. 助成対象機器

- (1) エコドライブの実践に効果のあるEMS車載器
- (2) 映像や走行に関するデータを記録できるドライブレコーダ車載器(DR)
別表「対象機器一覧」にある全ト協指定の機種に限る。
- (3) スマートフォンに導入することにより、(2)の機能を有することができるアプリケーション

2. 助成金予算額

- (1) EMS: 450万円(150台)
- (2) DR及びスマートフォンアプリ: 1,500万円(500台)

3. 助成額

- (1) EMS及びDR車載器1台につき 3万円(内1万円は全日本トラック協会の助成金)
- (2) スマートフォンアプリ1台につき 6千円(内3千円は全日本トラック協会の助成金)
ただし、保有車両数(ただし、被牽引車は除く)の50%を限度とする。
また、全ト協助成金が予算に達した場合、(1)は全ト協分助成金(1万円)が減額され、滋ト協単独助成(2万円)となり、(2)は全ト協分助成金(3千円)が減額され、滋ト協単独助成(3千円)となる。

4. 実施期間

平成23年4月1日～平成24年2月29日

上記期間内であっても、予算に達した場合は、その時点までとする。

5. 要 綱

別添「EMS・ドライブレコーダ機器導入促進助成金交付要綱」のとおり

平成23年度対象機器一覧(EMS機器)

No1

平成24年1月30日現在

EMS機器(映像記録タイプを除く)

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタコ型式 指定番号	備考
矢崎総業	デジタコ本体	DTG1	自TD-1	
		DTG2、DTG2L	自TD-11	
		DTG3	自TD -5	
		DTG4	自TD -9	
	テレマティクス	YAZAC-TLM2		
富士通	デジタコ本体	FV5511A2	自TD-13	MBCD/communications
		FV5511B2		
		FV5601A1	自TD-14	MBCD/basic
		FV5601B1		
		FV5501A1	自TD-9	MBC2002
		FV5501B1		
		FV5512A2	自TD -3	MBCD/communications
		FV5512B2		
		FV5602A1	自TD -2	MBCD/basic
		FV5602B1		
		FV7100C1	自TD -21	DTS-C1
		FV7100C1M	自TD -23	DTS-C1M
		FV7100C1X	自TD -24	DTS-C1X
		TV7000A1	自TD -8	DTS-A1
	TV7000A1G	自TD -8	DTS-A1G	
	モバイルトレーサ -	FV7100B1		DTS-B1
		FV7100B1M		DTS-B1M
		FV7100B1F		DTS-B1F
	ホリバアイテック	デジタコ本体	HIT-802G	自TD -13
HIT-802GA			自TD -13	
HIT-1100			自TD -17	
HIT-1100Y			自TD -17	
データ・テック	セイフティレコーダ	M64		SRcomm
		M67		SRポケット
	セイフティレコーダデジタコ	M603(M603DR)	自TD -11	ドラレコ(DVRmini+)とのセットはM603DRと表記

平成23年度対象機器一覧(EMS機器)

No2

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタコ型式 指定番号	備考
ミヤマ	ナビゲーションユニット	MHS-01		エコドライブナビゲーションシステム
		MHS-03DT	自TD -12	エコドライブナビゲーションシステム
日野自動車	ドライブマスター			
	ドライブマスターPRO			
いすゞ自動車	みまもりくんコントローラー	みまもりくんコントローラー	自TD -6	
光英システム	車載端末機	K-220		統合輸配送管理システム
	車載端末機	K-250		統合輸配送管理システム
	車載端末機	KD-250	自TD -14	統合輸配送管理システム
トワード物流	TRU-SAM	TK1512-12		
データロン	車載端末機	TMS-1		
日米電子	車載端末機	D-NAS		車両動態管理システム
三菱ふそう トラック・バス	エコフリートPRO	QZ064660A (QZ064680A)	自TD -10	ドラレコ(DVRmini+)との セットはQZ064680Aと表記
パイオニア販売	セールスログプラス	BIT-10 AVIC-HRV026ZZ		ナビ構成
		BIT-10 GPS-M1ZZ		GPS構成
		AVIC-MRZ77-B2		GPS構成
		BIT-10 AVIC-T99-B2		GPS構成
		BIT-10 AVIC-T77-B2		GPS構成
システック	POSITION SEEKER	PS30-00S		
アポロ技研	AdaptEco	AD-E1		
あきば商会	デジタコビジョン	MAS-A1		
デンソー	ドライビングパートナー	DDD-100	自TD -18	
NECソフト	Drive Manager V2	FV7100B4N		DTS-B3
日本低炭素開発	EcoDriveManager	EDM-01		
UDトラックス	デジタコ本体	NDT-200	自TD -26	UDインフォメーションサービス
沖電気工業	エコポジ	NDC-1000		

上記以外の製品で別に定めた助成基準に該当する機器及び都道府県ト協において認めた機器についても対象とする。

解析ソフト、カードリーダー等の事務所用機器については対象外とする。

平成23年度対象機器一覧(ドライブレコーダー)

No1

平成24年1月12日現在

映像記録型ドライブレコーダー

機器メーカー名	機器名称	型式	注)EMS 基準対応	デジタコ 連動	備考	
矢崎総業	ドライブレコーダー	YAZAC - eye2	-			
		YAZAC - eye2L	-			
		YAZAC - eye2E				
		YAZAC - eye2EL				
		YAZAC - eye2ER				
		YAZAC - eye3			EMS対応ソフト(YEYE3運行管理ソフト)	
		YAZAC-eye3 Lite			EMS対応ソフト(YEYE3運行管理ソフト)	
ホリバアイテック	どら猫	DR - 3033E	-			
		DR - 3033EV	-			
		DR - 5300				
		DR - 5300GPS				
	ドライブレコーダー	DR - 9100				
		DR - 9100F				
		DR - 9100A				
		DR - 9100C				
データ・テック	セイフティレコーダ	M68		-	SRVideo	
	DVRmini+	M605(M603DR)			デジタコ(M603)とのセットはM603DRと表記(EMS対応)	
クラリオン	HDDドライブレコーダー	CF-2400A-A		-	EMS対応ソフト(CTA-039-100)	
あきば商会	デジタコビジョン	MAS - A1DR		-		
富士通テン	OBVIOUSレコーダー	DRU - 2012			EMS対応ソフト(ROM201E)	
		DRU - 2013				
		DRU - 3012			EMS対応ソフト(ROM301E)	
		DRU - 3013				
		DRU - 3022			EMS対応ソフト(ROM302EまたはSET302U)	
		DRU - 3023				
オプテックス	ドライブトレーナー	DT - G01		-	EMS対応ソフト(SW-D01、SW-VDT01)	
カヤバ工業	クルマメ	DRE - 100	-			
		DRE - 120		-		
		DRE - 400		-		

平成23年度対象機器一覧(ドライブレコーダー)

No2

機器メーカー名	機器名称	型式	注)EMS 基準対応	デジタコ 連動	備考
三菱ふそう トラック・バス	DVRmini+	QZ064602 (QZ64680A)			デジタコ(QZ64660A)との セットはQZ64680Aと表記
ドライブ・カメラ	ドライブレコーダー	WN - WITNESS	-		
		WN - WITNESS			
シナノケンシ	ドライブレコーダー	ER - X1 / JM		-	
		ER - X1 / JCM		-	
		ER - X2 / JM		-	
		ER - X2 / JCM		-	
コムテック	アイセーフ	DC-DR250 -DROP-002	-		
		DC-DR350 -DROP-006			
光英システム	ドライブレコーダー	DT-01/512	-		
アヤラーシステム	ドライブレコーダー	TM-201A	-		
		TM-101A	-		
ITSグリッド	スマートアイ	PSE - 1010		-	EMS対応ソフト(PSS-1010)
	スマートアイCOM	PSE - 1010C		-	EMS対応ソフト(PSS-1010)
ワーテックス	ドライブレコーダー	XLDR-801-B		-	
東信電気	クピレ	DT - 1	-		
NPシステム	ドライブレコーダー	NDR - 200	-		

注) = 対応 = ソフト等の条件を満たす場合に対応 - = 非対応

上記以外の製品で別に定めた助成基準に該当する機器についても助成対象とする。

解析ソフト、カードリーダー等の事務所用機器については対象外とする。

平成23年度対象機器一覧(デジタコ・ドラレコ一体型)

No1

平成23年7月27日現在

デジタル式運行記録計・映像記録型ドライブレコーダー 一体型

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタコ型式 指定番号	備考
デンソー	ドライビングパートナー	DDD-100-DR	自TD -18	
矢崎総業	ドライブレコーダー	YAZAC-eye3T	自TD -25	
富士通	ドラレコ内蔵型	FV7100C1D	自TD -21	DTS-C1D
		FV7100C1MD	自TD -23	DTS-C1MD
		FV7100C1XD	自TD -24	DTS-C1XD
クラリオン	ドライブレコーダー	CF-2500A-A	自TD -20	

上記以外の製品で別に定めた助成基準に該当する機器についても助成対象とする。
解析ソフト、カードリーダー等の事務所用機器については対象外とする。

別 紙 1

EMS用車載器の基準（第2条関係）

対象機器の基準

次に掲げる基準に適合する機器

- (1) 十分な耐久性があること。
- (2) 品質が保証され、保証期間が定められていること。
- (3) 機械的作動が円滑であること。
- (4) 時計が取り付けられており、時間情報を取得できること。
- (5) 瞬間速度及び走行距離についての情報を取得できること。
- (6) 適切なタイミングで警告音等により運転者のエコドライブを支援することができること。
- (7) 以下の情報について、車載器を介して、運行診断結果を出力できること。車載器から出力できない場合には、事業所用機器を介して出力できること。
 - ・一運行中の中での急加速・急発進に関する情報
 - ・一運行中の中でのアイドルリングの継続に関する情報
 - ・一運行中の中でのあらかじめ設定した経済速度を超えた走行に関する情報

別 紙 2

ドライブレコーダー車載器の基準（第2条関係）

対象機器の基準

次に掲げる基準に適合する機器

- (1) 十分な耐久性があること。
- (2) 品質が保証され、保証期間が定められていること。
- (3) 機械的作動が円滑であること。
- (4) 時計が取り付けられており、時間情報を取得できること。
- (5) トラック用に開発されていること。
- (6) 事故や急加速・急減速などの一定の衝撃が生じた際に、トリガ前後の映像や瞬間速度、加速度等の走行に関するデータを記録できること。
- (7) 解析ソフトなどを介して、記録媒体に記録されたデータから事故及び危険挙動運転等の原因を分析できること。
- (8) 別紙 1 に掲げる E M S 車載器の機能を有すること、もしくは、国土交通大臣によるデジタル式運行記録計（第 編）又は（第 編）の型式指定を受けている機器のソフトウェアにおいて当該ドライブレコーダーにより記録された情報を活用できる機能を有すること。

別紙3

スマートフォン対応アプリケーションの基準（第2条関係）

助成対象の基準

次に掲げる基準に適合するシステム

- (1) スマートフォンにアプリケーションを導入することにより、別紙2に掲げるドライブレコーダー車載器(6)～(7)の要件をみたすこと。
- (2) GPS等により時間、位置、運行経路の情報を取得できること。
- (3) 取得した映像及び走行データを瞬時に事務所用機器に送信できること。

EMS・ドライブレコーダー機器等導入促進助成金交付要綱

平成18年6月 6日 制定
平成20年4月 1日 一部改正
平成21年4月 1日 一部改正
平成22年4月 1日 一部改正
平成23年4月 1日 一部改正
社団法人滋賀県トラック協会

(事業趣旨)

第1条 滋賀県トラック協会(以下「協会」という。)は、エコドライブを計画的かつ継続的に実施し、その運行状況について客観的評価や指導を一体的に行うエコドライブ管理システム(以下「EMS」という。)及び事故や急加速・急減速などの一定の衝撃が生じた際に、その前後の映像や走行データを記録するシステム(以下「ドライブレコーダー」という。)の普及を図るため、EMS・ドライブレコーダー機器等(以下「機器」という。)を導入する協会会員(以下「会員」という。)に対して助成金を交付する。

(対象機器)

第2条 助成の対象となる機器(中古品を除く)は、以下の基準に該当するものとする。

- (1) EMS用車載器
エコドライブの実践に効果のあるEMS用車載器で別紙1に示すものとする。
- (2) ドライブレコーダー車載器
映像や走行データを記録するドライブレコーダー車載器で別紙2に示すものとする。
- (3) スマートフォン対応アプリケーション
多機能情報端末を有する携帯電話(以下「スマートフォン」という)に対応したアプリケーションで、別紙3に示すものとする。

(機器の助成)

第3条 協会は、会員の機器の導入に対し、国、社団法人日本トラック協会(以下「全ト協」という。)等の公的な助成を積極的に活用するとともに、機器の導入に要する経費の一部を予算の範囲内で助成する。

(交付額)

- 第4条 会員に対する助成金の交付額は、会員が当該年度に新たに装着する第2条第1項1号及び2号の機器に対して、1台あたり3万円を交付(内1万円は全ト協の助成金)する。また、第2条第1項3号の機器に対して、1台あたり6千円(内3千円は全ト協の助成金)を交付する。
- 2 当該機器が第2条第1項1号及び2号のいずれの基準にも該当する場合であっても、交付額は機器1台分とする。ただし、道路運送車両法の保安基準第48条の2に適合する運行記録計である場合はこの限りでない。
 - 3 一会員当たりの助成台数は、保有車両数(ただし、被牽引車を除く)の50%を限度とする。

(助成金の交付申請)

第5条 会員は、機器装着が完了したときは、様式1により「EMS・ドライブレコーダー車載器等導入助成金交付申請書」を協会に提出しなければならない。

(助成金の交付)

第6条 協会は、前条の助成金交付申請書の提出があったときは、その内容を審査し、適正であることを確認したときは、会員に対し全ト協の助成金とあわせて助成金を交付する。

(実績報告書の提出)

第7条 協会は、第5条の申請に基づき、全ト協の様式により「EMS用車載器等導入助成事業実績報告書」又は「ドライブレコーダー車載器等導入助成事業実績報告書」を当該年度の3月2日までに全ト協へ提出しなければならない。

(機器の処分制限)

第8条 会員は、交付対象となった機器が装着の日から起算して1年を経過するまでの期間は、譲渡、交換、廃棄、貸付、又は担保に供してはならない。但し、あらかじめ協会の承認を得た場合はこの限りではない。

2 協会は前項の処分を行ったときは、全ト協へ報告しなければならない。

(その他必要な事項)

第9条 この要綱に定めるもののほか、助成金の交付に関するその他の必要な事項は関係者が協議して決定する。

(附則)(平成18年6月22日)

第1条 本要綱は平成18年4月1日から適用する。

(附則)(平成19年3月26日)

第1条 本要綱は平成19年4月1日から適用する。

(附則)(平成20年4月1日)

第1条 本要綱は平成20年4月1日から適用する。

(附則)(平成21年4月1日)

第1条 本要綱は平成21年4月1日から適用する。

(附則)(平成22年4月1日)

第1条 本要綱は平成22年4月1日から適用する。

(附則)(平成23年4月1日)

第1条 本要綱は平成23年4月1日から適用する。

(様式 1)

平成 年 月 日

社団法人 滋賀県トラック協会 殿

住 所 :
会 社 名 :
代表者名 : 印
担当者名 :
連 絡 先 :

E M S ・ ドライブレコーダー車載機器等導入助成金交付申請書

E M S ・ ドライブレコーダー機器等導入促進助成金交付要綱第 5 条に基づき、助成金の交付について、下記のとおり申請いたします。

記

助成金申請額 _____ 円

内訳別紙「E M S ・ ドライブレコーダー機器等導入内訳書」のとおり

1 . 助成金振込先口座内容

フリガナ			
口座名義			
金融機関名	_____ 銀行・信用金庫 _____ 支店		
種 別	当座・普通	口座番号

2 . 添付書類

- (1) 購入の場合は領収書 (写) 、 リースの場合はリース契約書の (写)
- (2) 自動車検査証 (写)
- (3) 納品書 (写) 又は装置取付業者発行の装着証明書

(別紙)

EMS用・ドライブレコーダー機器等導入内訳書

会社名： _____

保有車両数： _____ 両 (被牽引車を除く)

	登録番号	導入機器等		装着日	助成金 申請額	機器区分 (印)
		メーカー名	機器名・型式	H2 .__. __		
1	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
2	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
3	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
4	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
5	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
6	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
7	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
8	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
9	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
10	滋賀			H2 .__. __	,000円	EMS・DR
計	両				円	EMS・DR